

# 大船渡だより

発行人 諏訪榮治郎  
編集 スタッフ一同

## 3.11 ベースでは...

午後6時、蝋燭の光が静かなホールの中を照らし、司会者の「黙禱」の言葉を合図に祈りの時を持ち、食事が始まりました。大船渡教会の方々、ベースのボランティア等々、合わせて35人の方々が集まりました。「3年前、寒さの中でひとつのおにぎりが、どんなに有り難かったかを思い、今夜の食事を戴きましょう。」とのベース長の挨拶。続いて大塚司教がベースが3年目を歩き始め、「寄り添い」の精神をさらに深めていきましょうと話されました。それから、全員の集合写真を撮り、食事が始まりました。カレーライスとサラダのシンプルなメニューでしたが、十分に満たされ、満足しました。あの日の思いは語りつくすことができないと語りあいました。最後に山浦玄嗣先生の挨拶、「お陰様で3年、生き延びました。確かに復興は進んでいます。これも皆様のお蔭です。明日は「明るい日」と書くように、これからもよろしく。」と。感謝のうちに、良き集いを閉じました。



三鉄の職員の方から説明を受けています。



## 震災学習列車

三陸鉄道は11日、東日本大震災の津波影響で一部区間が不通の北リアス線と南リアス線で被災地の現状を伝える「震災学習列車」を運行しました。又、南リアス線では3年前を思い起こし、レールを歩く催しも実施されました。「震災学習列車」には県内外から約130人が乗車し津波を目の当たりにした職員の声に耳を傾け「備え」の大切さをかみしめました。午後2時46分には、南リアス線さんりく駅にて乗客全員がホームに降り立ち、海岸を望みサイレンにあわせて黙とうをささげました。「三陸鉄道は高い所を走っており、防潮堤の役割りもはたした」「波が山を駆け上がった高さは40m」「南リアス線は4両の車両で運行していたが、震災により3両が失われた、今回クウェートより送られた400億円の震災支援金の内から列車3両分が寄贈された」などの説明を乗客は真剣な表情で聞き、あらためて震災を忘れてはならないと感じました。

## 震災から3年... 3.11の街と教会の様子

東日本大震災から3年を迎えた3月11日は、青空が広がりながらも時折強い風の中に雪がちらつき、3年前のあの日と同じ寒い日となりました。被災した各地では、尊い命を失った方々を心に留め、追悼の行事が行われました。大船渡教会では高松教区の諏訪榮治郎司教様の主司式で、佐々木、塩田、高橋、ニコ、エドガル、ギャリニの各神父様方による「犠牲者追悼・復興支援ミサ」が午後1時30分から捧げられました。祭壇の前には津波で亡くなられた大船渡教会の5人の信者さんのお名前と、流されてしまった納骨堂に安置されていた11人の方のお名前が記され、5つのろうそくが灯されました。おみどうには大船渡教会の信者さんの他に、近隣の教会や全国各地から約50人の信者さんが集まりました。ごミサは塩田神父様と諏訪司教様のお説教に続き、津波や原発事故に苦しむ方々への思いを込めた共同祈願、「被災者のための祈りII」を日本語と英語で唱え、「主の祈り」を日本語とタガログ語で歌いました。聖体拝領後、大船渡教会の金野幸恵さんによるケセン語の祈りが唱えられ、ごミサに参加した全員の心を強く打ち、涙を流して祈る姿が多く見られました。ごミサ後、全員で焼香し、午後2時46分、市のサイレンが鳴る中、教会の鐘、近くのお寺の鐘が鳴り渡り、それぞれの場所、それぞれの思いで黙禱を捧げました。その後、図書室にて参加者の皆さんとお茶を飲み、交流し、追悼の思いと和やかさを感じるひとときを過ごしました。

### 津波の時

おらア命助けでやって、ありがたアござりアした  
んだも気イ抜けだからつぼの命  
これがらなじよにすればいいんだべねんす  
砂浜におがれた蟻っこのようでがんす  
右も左も東も西も何もわがねア  
いどアよつたり死にアした  
おらなじよにすればいいんだべ  
教えてけらっせん  
息吐ぐたびに  
助けらっせん助けらっせんって 声もねア声が鼻がら出で行く  
神様ア  
おらに何しろって語ってやるんだべ  
わがねア わがねア  
まっとぎっちり 側にくっついてでけらっせん  
ぎっちりくっついて 教えてけらっせん  
わらしに語るように 教えてけらっせん  
せっかくもれア申した命だもの  
大事にすつから 教えてけらっせん  
大事にすつから 教えてけらっせん

赤崎町の現在の様子

2014/3/11

## 震災から3年...



### ボランティア登録者数

男性399人、女性670人：合計1069人

2月15日～3月15日 ボランティア数 男性：14名、女性：25名

### 2月・3月

#### 地域の変化 活動紹介

### 2月

- 16日：バレンタインイベント 30名以上の来場
- 17日：仮設住宅にチョコ配布
- 18日：大船渡北小学校に建っている仮設住宅の1棟(4戸)撤去開始(市内初)  
吉浜仮設団地(1棟5戸)入居者の自宅再建が進み廃止へ(市内初)
- 20日：カリタスシネマ「天使にラブソングを・・・」 9名来場
- 22日：山岸仮設 イルミネーション撤去  
ベース近くに食堂OPEN!!
- 26日：地ノ森仮設にて日赤による炊き出し F原N香さんも登場

### 3月

- 3日：太田仮設団地へ物資提供(電気ポット)
- 8日：名古屋教区神学生の集いで学生に対して報告会
- 9日：名古屋教区鳴海教会にて報告会
- 10日：食事会とカリタスシネマ 他団体と協力して開催  
ワカメの漁業支援スタート!  
全ベース会議@元寺小路教会、司教団による震災追悼・復興祈願ミサ
- 11日：震災から3年目  
大船渡教会追悼ミサ 諏訪司教様司式  
釜石教会追悼ミサ 大塚司教様司式  
名古屋教区 追悼ミサと報告会



### カリタス大船渡ベース 地ノ森いこいの家

電話・FAX: 0192-47-4737 (9:00~18:00)

急用時: 080-2440-5610

- 〒022-0002 岩手県大船渡市大船渡町字地ノ森43-2
- Eメール: ofunatobase@gmail.com
- ブログURL: http://ameblo.jp/ofunatobase/